



齊藤 議員

## 指定管理の現状について 町長の認識は

町長 疑念を抱かれないよう  
委託状況の透明性確保に努めたい

### 労働力不足解消対策 について

**質問** 産業活性化支援機構に新設された、タウンプロモーション推進部。労働力不足解消、雇用の維持、拡大を掲げた地域人材バンクの進展状況を具体的に示していただきたい。

**町長** 働き手の確保につきましては、地域産業共通の最重要課題として認識しており、タウンプロモーション推進部では、「下川人材バンク」を立ち上げ、人材の募集を開始し、2月末時点では、求人登録事業者件数23件、求人登録件数で38件を募

集中となっている。福祉医療分野では、予定者を含め11人が移住を予定している。

雇用を生み出すというのは優先順位が逆ではないか。

### 指定管理者制度の公平性の確保等について



タウンプロモーション推進部

**質問** 指定管理者制度導入より10年余りたち、本来の目的である民間の能力を活用しつつ住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ることが求められている。町の指定管理の現状について伺いたい。

○選定手続きの募集、期間、応募の条件

○経費負担、修繕費用の取り扱い

○人員配置、労働条件  
○公平性、透明性の確保

**町長** 公の施設の管理運営業務仕様書などを明示して、10日間程度の期間で募集を行っている。経費負担は、支出見込み総額から、収入見込み総額を差し引いた経費を指定管理料として積算している。修繕費用は、原則として小規模な修繕は指定管理者の負担となる。

**再質問** 新規の応募に踏み切れないのは、募集期間の10日間という短さがある。早い段階で指定管理者の募集の告知、準備期間を確保することが大事ではないか。

**副町長** なるべく期間を長くして検討の期間を与える必要がある。早い時期に募集の手続きをとっていききたい。

管理する上で作業点検等非常に大事であるが、例えば運行管理表をきちんと作成させ、担当課の職員がチェックし把握することが必要だと思うが。

**副町長** 点検等含め管理すれば機械は長持ちする。貸与している物品、機械等について、きちんと十分管理してもらうように指導等配慮したい。

**再質問** 昨年、町長は指定管理に関して「万が一の時は契約解除、あるいは直営で実施していく」とも選択肢の中にある」と発言されている。町の大事な財産をしっかりと管理し、町民に疑念、不信を抱かれないよう透明性の確保を持って取り組んでいただきたい。

**再質問** 指定管理者に貸与している建設機械等を